

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」  
最終案に関する意見シート

議員名 山本里香

意見提出先	<input checked="" type="checkbox"/> 総務地域連携デジタル社会推進常任委員会 <input type="checkbox"/> 戦略企画雇用経済常任委員会 <input type="checkbox"/> 環境生活農林水産常任委員会 <input type="checkbox"/> 医療保健子ども福祉病院常任委員会 <input type="checkbox"/> 防災県土整備常任委員会 <input type="checkbox"/> 教育警察常任委員会
該当部局名	地域連携部
施策番号	元気プラン 9-3 9-4
意見	<p>「豊かに暮らし続けられる南部地域づくり」未開発で自然豊かな環境を資源として活用する、地域への愛着を育み、誇りを感じる、や、「地域資源を生かした持続可能な地域社会づくり」において、観光に力を入れることはどんなにか素晴らしいが、風光明媚と謳うその環境が、土砂捨てや、無軌道なソーラー開発（規制にかからない）で、破壊され、被害災害の恐れがある現状、森林等に手を掛けることができない生業の実態とのギャップをどう考えているのか。</p>
理由	<p>特色ある資源としての活用のために、他部局と連携しての取り組みが必要。現在も連携しているとは理解していますがより必要。</p>

「強じんな美し国ビジョンみえ（仮称）」及び「みえ元気プラン（仮称）」  
最終案に関する意見シート

議員名 山本里香

意見提出先	<input checked="" type="checkbox"/> 総務地域連携デジタル社会推進常任委員会 <input type="checkbox"/> 戦略企画雇用経済常任委員会 <input type="checkbox"/> 環境生活農林水産常任委員会 <input type="checkbox"/> 医療保健子ども福祉病院常任委員会 <input type="checkbox"/> 防災県土整備常任委員会 <input type="checkbox"/> 教育警察常任委員会
該当部局名	地域連携部
施策番号	強じんな美し国ビジョンみえ政策展開の基本方向と政策 II-11 交通・暮らしの基盤（p. 19） 加えて、元気プランにおける関連箇所（11-2）など
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア中央新幹線については、品川—名古屋間の工事でも、水問題、土砂問題、景観の問題、大深度工事では住民被害や崩落事故で死傷者も出ている。見直しを検討する。地域生活交通の充実支援への具体的記述を深めたい。</li> <li>・KPI「新たな移動手段の確保に向けて取り組んだ件数」目標値10件というのは少ないのではないか。</li> </ul>
理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知、岐阜、長野などでの残土問題、静岡での水問題、東京の大深度法での崩落問題など、様々な問題が起きている。安全神話はない。リニア中央新幹線の推進は、三重県にも大きな環境問題などをもたらす。一度立ち止まって、見直しを検討する必要がある。50年も前に始まった研究・計画は、SDGsはじめ、財政的にも、県民のくらしの要求の面でも、今の価値観に合わなくなっている。</li> <li>・生活交通確保は、どの市町でも直面する課題なので5年間の間には至る所で、取り組みが<u>始まっている</u>ことが必要。</li> </ul>